

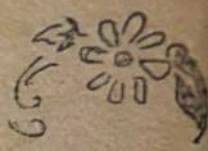
会誌

1977. 3

NO 6

野みつ





ご挨拶と報告

稲草 保男

三月末日をもちつて任期満了となりましたが
 四月八年度から五十一年度までの二期四年間
 各役員ならびに皆様方のご指導ご協力により
 まして、とうやう大役を果たすことが出来まし
 たことを心から厚くお礼申し上げます
 振り返えつてみますと、団地が誕生して日が
 浅かつたためであつて、公園・外灯・広報紙
 等整備されていませんでしたが、どうか現
 在の状態でいまして、やはうある程度の言
 月が必すでローマは一日にしてならずとの言
 葉を思い出します
 今後は一住民として新役員方のご活躍を期
 待して、ご挨拶といたします

- なおよ五十一年度の事績につぎまして
- み野九月号に掲載すみてすがその後のものは
- 一、十一月二十二日 舗装農道へお使い道一左側に
- 防犯灯設置済み
- 児童館前に広報紙設置
- 一、二月一日 南公園に遊具設置
- 一、二月五日 団地内道路の改修について市
- 一、二月八日 園へ要望中のところ善処する
- 一、二月二十日 児童館南出入口及び二一ニ将
- ホさん方に防犯灯設置済み
- 市経費によるものです
- 以上いづれも

★ソ連・東欧の家庭教育★

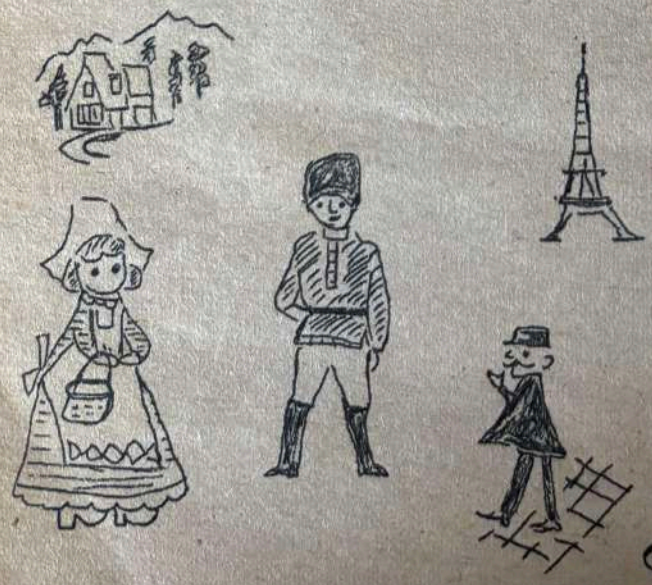
太田小学校長 小泉 賢三

昭和四七年度 全国都道府
 県教育委員会連合会主催のソ
 連東欧を主とする教育視察団
 員の一員として五月十日か
 り三十一日までの二十二日
 間、日本を離れて、日本を考
 える機会を得たことは、私に
 とつて、何よりの収穫であり
 また幸わきであつた。学校教
 育事情や視察余話等は省略さ
 せていたが、参考になれば
 と思ひ家庭教育について記述
 します
 (一) フランス
 スの家庭教育の重点は、子
 供をリッパな社会人として
 育てることにあり、子愛を
 によい習慣を身につけさせ
 ること、親の第一の役目で
 あり、愛情であるときれい
 る、したがつて子どもに對し
 ては、小さいときから他人
 に迷惑をかけないなど、教
 育の基本をうるさく教へて
 こみ、成長するにしたがつて
 社交上の習慣を身につけら
 ること、除けに注目されること

はおとこの世界の交際と
 できびしく区別してあること
 です。次に宗教上の教理が
 を及ぼして教育に大きな影響
 のかすことかでない
 の観念は家庭でのしつけ
 教育や子どもの人間形成
 にも大きな役割を果たし
 ている。またフランスの義
 務教育は、定められた諸施
 設や公立・私立の学校内
 けでなく、家庭教育の場
 として、家庭教育の場
 判度上認められていて、
 重を担っているものと
 われる。西ドイツは、家庭教
 育のないうちは、日本と同
 じように、ほとんど母親の
 手に委ねられていた。日
 本の四の五のパーセント
 によつて占められ、婦人の
 家事労働は、就業とあわせ
 て過重である。したがつて

(三)

分なことができない現状の
 ようです。しかし、ドイツは
 いわゆる「子」を重視する教育
 会・伝台所（）を重視する教育
 が伝統的に生きていて、母
 親の権威が確立している。と
 いふ点では、世界で有数の
 国であり、また社会全体で
 子どもの育ちを育てようとする
 団気がみられる。家庭内
 のしつけはきびしく、今日
 まで親による体罰が公然と行
 なれていて、その正否善
 悪を教えること、繁栄を誇る
 ということは、繁栄を誇る
 西ドイツには、取すべ
 き行爲ではないだろうか。
 合は、学校教育も家庭教育
 も「よき人間をつくる」こ
 とを目標として、よく
 人間とは健康で労働力が
 あり、豊かな集団性を備えた情緒
 豊かな人間だといわれてい
 る。この目標に向つて、家庭教
 育は、学校と密接な連絡・
 協力をとらなければならない。



いては、親の養育
 の能力が、発達段階に
 じて、いろいろ方法が
 る。家庭が、共働きの
 のため、教育にかかると
 ため、幼稚園、父の勤
 育・幼稚園、父の勤
 の都合で、九時、父の勤
 時間勤務で働く場合は、
 交替勤務で働く場合は、
 十四時間、サールの児童
 設もみられる。

児童館及び公園の

整備について...

当地に児童館が建設されま
したのには昭和四十九年三月
二十八日です。今年で所
三年になります。

その竣工を祝って金品の寄
付がありましたことは、すで
にお知らせしてありましたが
その後入居されました方が
相当多数おられますので、改
めてご披露する次第です。

敬称は略します

石油ストーブ 一

一 座金 四十一年度役員一同

一 座金 縮葉春美

一 座金 縮葉春美

一 座金 縮葉春美

一 座金 縮葉春美

一 座金 縮葉春美

衛生委員

春めいてまいりました。ようやく
て年度更りの三月でもありま
す。昭和四十八年市衛生委員就
任以来二期（四年）になります
。此の夜家庭の都合により継
続出来ませんので一月に自治
会長に辞表を提出してありま
す。ご迷惑へ不燃物・可燃
物の持出し方、後始末、空地
の草刈り、空缶拾い、公園の
除草及び清掃、その他、公園
て市当局や他地区の方々に
もつきみ野田地区は徹底して
いる。一ごみ収集場所も収集
日以外はおみは出していないし
道路もきれいにたてている。
とおほめをいただきました。な
りました。これも皆様方のご
協力のおかげと喜んでおり
ます。この紙上を貸りて、厚
くお礼申しあげます。
ありかとうございました。

婦人部のお願い

婦人部 三浦 みどり

婦人部員の一人として仕事
をさせていた。だいて一年皆様
のご期待にもそえず時を過し
てしまいましたが、最近、困
の人数も多く、広い年令層の為
に、皆様にメリツトのあるテ
ーマを探すのも容易でなく
会を催す度に皆様に、関心のあ
るテーマであつたか否か？
参加して下さる方が一人でも
多くと願ひ、続けて参りました。
お母様方のグループのお話
しあひの折とか、学校での集
の時に、〇〇先生のお話をお願
みしたいとか、〇〇のサーク
ルでの催しが良かったとか、耳
よりなニュースがあれば是非
婦人部に一報願えないでし
よう。この名刺だけの婦人部で
なく、大いに役立て、あうゆる
機関と接して、中広い勉強が
来ればと皆様のご熱意とご協
力を心からお願いいたします。
この一年お力添え下さいまし
した。会員の皆様、又五十二

五十一年度婦人部事業報告

福岡 か株

一、六月十一日

衣類の管理についての講演会
講師 神奈川果消費センター
コフサルタント 吉田和代先生

一、六月二十九日

羽根沢屋さん 夏のきものバ
ーゲンセールを 児童館にて
開く

一、七月二十三日

児童の家庭観と題しての講演
会 講師 京浜大学教授 谷田
貝先生 大好評

一、八月八日

盆踊り大会と金魚すくい 午
後四時一十九時の予定にて開催
金魚が沢山で子供さん達大喜
び 六十個の提灯に灯かはい
り 夜の盆踊り大会 大勢揃っ
て大好評

一、九月二十一日

予定された箱根小涌園一日行
業も残念ながら申込者不足の
為中止

一、十月二十二日

成人病と高血圧についての講
演会 高血圧の食事 お料理
実演 講師 望星タリニワ
栄養師 小山正博先生 好評に
て終了

一、十二月六日

お料理講習会出席者四十六名
講師 小島数枝先生 大々好評

(前頁の)
た飯田様 大野様 角田様 高橋様に厚く
感謝いたします

一、二月十七日

電気器具のやさしい知識
故障診断等の講演
簡単な修理の実技 実費で
の修理 大変好評

・児童館指導員から

お母さん方へ お願い。

一図書室

読んだ本は必ず図書戸棚へ
納めて帰ること

二器物その他を破損した場合は 私まで
届けること

一三月二十五日会議室の硝子が破られ
ていました

三今迄の忘れ物は四月末に処分したいと思
いますので 心当りの方はぜひ取りにき
て下さい

以上 よろしくご指導下さい



曾我丘陵をたずねて

小池 貞介

三月初旬の一日 友人数人と梅林を訪れてみました。梅祭りは二月中旬迄でしたので 人も出まじく 中河原梅林から城前寺へ 曾我兄弟の墓を詣で別所梅林へ 花の盛りも過ぎていました。別所梅林はその数一万本といわれ 早咲き遅咲きいろいろで 香りも豊かに充ちました。

梅の香に人声華やぐ

日紅かな 自作
梅林以外のところはすべてみかん畑です。すでに収穫が終り 葉が少し元気をなくして いるようにあつた。夏みかんはまだ木になつて いるのが 時見受けられた。根元を見 ると 食べられそうなのが 沢山 落ちたまま 放置されて いて 勿体ない気がした。曾我兄弟の墓の城前寺め といひます。

最近ではめづらしくないが 幼稚園が境内の大部分を占めて いる。由緒ある寺のたぐい はないが 損なはれて いた。 次は大磯へ足をのばしてみ ました。この町で代表され るのは 何んといつても ロン グビーの 今期から 鎌倉初期の歌人 西行の木像の安置されて いる 鳴る 沢庵の 安置されて いる 歌人の碑が 十数も 立ち 並んで います。 すぐ傍うを 今 は 下水 鴨立沢が 注いで いました。

心なき身にもあはれは

鴨立沢の 秋の夕暮

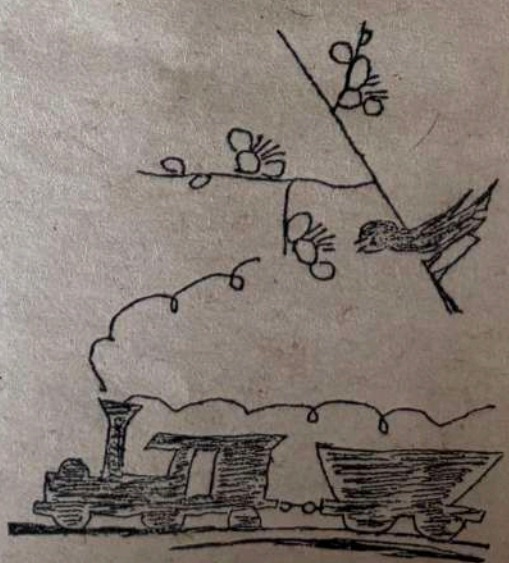
西行

次に 藤村の墓のある 地福寺へ ここは 古木の梅が 程よく 咲

いて 静かな たぐいまい かな 足させてくれました

老梅や 藤村墓 漆う

必ずしも 遠方へ足を伸ばさ なくとも まだまだ 身近な所 に 名所史跡があると思ひます。 暇を見ては 訪れて みたいと思ひ ます。



公園にて

立元美子

暖かい日の午前中は充分遊び、午後から昼寝のヨクヨク歩きの幼児で賑わい、午後は幼稚園から帰った少し大きな目の幼児が、ブランコ、砂場がいっぱいになります。

児童数の多い割には、利用者には少なくて、土曜日だけは小学生も多く児童館らしくなります。児童館に行っても遊べるのは、オセロ、将棋、卓球、積木等であまり魅力を感じなくなつたのではありません。

図書室の本を見るたび思うのは、子供が飾つておくだけであつて、読めないので、児童館では、読書好きのお子さんに、読書の大切に読み返すのを忘れないように、家庭で指導下さるなら、当然に申し出て下さい。現在、自転車が大変普及してあり、公園の南と東の入

いうわけでは、ないで、何かが垣根の南を通り抜け、何かた。木が傷みやすくて、各自で、ご注意下さい。各自自転車の置き方も各家で指導して頂ければ幸いです。忘れ物等については、遠慮なくおたずね下さい。

つぎみ野を歩いて

つぎみ野に越してきて、早いものゝ七十年たちました。ま

ばらだつた家もだん／＼建ち並び、ようやく住宅地らしくなつてきました。つぎみ野を歩いて感じたことは、皆自分の家や庭はきれいにしているのに、きれいな町とはいえない。うしろ／＼空は、道端にも雑草がはえて、みるみる大の葉もあちらこちらにみられます。いつだったか、門の前には大きな葉かしてあるのを見ました。銅主の方、どうぞ後を来と

散歩しながら新築中の家と眺めたり、庭や垣根の木や花を見、季節の変わりを感じたりするのを楽しみの一つです。それ／＼の家が違つた趣があり、きれいな花が咲いていたりすると、一花をもらつたり、木したり、枝分けして頂いたり、又時には、分けあげたりして、おつきあいは、はじたりします。つぎみ野は、あじさい、沈丁花、こでまり等々、我家の庭の木もだんだんふえ、まきました。植木屋さんから買ったものと、違ひ、小さい一花から育つたものは、花が咲くと喜ぶのも一層です。このつぎみ野に越してきて、本当に良かったと思ひます。よく近所づきあひが、大変な場合、遠くの親戚より、近くの他人の言葉どおり、よく隣人友人にめぐり逢ふことが出来ます。よし、感謝しております。



ふるさと 今井 妙

つぎみ野に生活を始めた四
 七年三月から丁度五年を経過
 した今日、未だ幾分のいなか
 るよその意識が残っている
 ことは否めないとしても、
 季節の移り変わりや、まわりの風
 景にも深い馴れみと、安らぎの
 気持ち定着しつつあることも
 たしかなものとして感じてい
 ます。夫の勤め先の都合で、
 大分、群馬、京都、岐阜、岡
 山、兵庫の各府県と平均三年
 足らずの在勤ペースで、住宅
 から住宅と転勤して廻らざる
 をえなかつた生活の中で、出
 生から成長期を通じて、ここ
 が故郷だという処と持てなかつ
 た子供達には、育ちの時期々々
 と同時に、親しんだ自然や友
 達、関係などから、年令の違
 いによつて天々、最も故郷の
 しい印象を持てる処が違ふの
 も面白い現象だと思ひます。
 ある子は兵庫県の小学校低学
 年がそれであり、ある子は岡
 山県時代のそれであり、
 そこここに暮らした年月の長短で

はなく、その時の遊び場、た
 山や川、おつきあひした友達
 など、の思い出が強く、故郷らし
 く思わせるものかも知れない。
 何十年も過ぎた今、生れ育
 った田舎の田舎の畦道、雑魚
 とりした川の石の検校、まじ
 れない思い出の、もてる古里
 友達や近所の小父さん、小母さ
 んとのふれあひ等々、真に故
 郷と云う意識の、もつてゐる親
 の立場からすれば、一層、そう
 思ふべく仕方がない。だが、今
 もうこのつぎみ野が、幼時の
 思い出、出せない、にせよ、
 なつた事を思ひ、地域の皆さ
 んと共に、この生活を大切に
 しなけれはならぬと思つて
 いします。丹沢の山なみと、高
 い山の見える緑濃いこの美し
 い環境に、生きることの幸せを
 思ひつつ、



4. ヨツと一言

古ネクタイを使つて
 古いネクタイが天山たま
 ています。ほどこいてきれ
 に洗ひ、アイロンをして、お
 子供服のバイピンクに使
 とは、市販のバイヤステ
 とは一味ちかつた感じだす

室内の植木に水をやる時
 室内の植木バチには、水
 やる代りに氷をニくニコ根
 本におきます。氷は徐々に
 溶けるので、床に水がこぼ
 れません。

つぎみ野コーラス部員募集

♪ 小池先生のやさしいご指導
 ♪ のもとに毎週一回歌をうた
 ♪ つて楽しんでいきます。
 ♪ 小さいお子さんを連れて、
 ♪ いらっしゃって、結構です。
 ♪ 皆様の参加をお待ちしてい
 ♪ ます。

練習日 火曜日 10時30分より
 連絡先

チヨット・感じた事

夜袋文子

厳しい寒さからも解放され
日一日と暖かさが増えて来ま
した今日吐頃です。

早いものゝ月見野の住民に

なつて三年八ヵ月ようや

く慣れ親んで参りました。

今では世帯数も三百六十戸余

り。これからますます増え

続ける事をしよう。それに

れてお名前も顔も知らない

人が多くなる事と思います。

そこで、私の感じた事を書

いてみます。今、団地内に三

つの公園があります。その

中の一つ北公園はあまり利用

されておられません。不すから

そこをスポーツ公園として

バレーボールやテニス場にし

まして、親睦を味つていた

く為にも、団地内の対抗試合

を年に一度位してみたら、

いと思ひます。もちろん、得

点等二次とし、老若男女

和気あいあいで参加してみ

たら、心のふれあいもある事

でしょう。その為には、公園

だけたり、運動不足を解消する
意味をも、いつても誰でも利
用出来ればと思ひます。

最後に、自治会の仕事とし

て三年もうすぐ終わろうとし

ておりました。たいた事も出来

同時に、たいした事も出来

に、と心苦しさを感じ

います。しかし、会長さん、

め各役員の方、組長さん等の

暖かい御指導、御協力、本

にありかとうござりました。

これから、より明るく住み

やすいつきみ野団地になる事

を願つて終りに致します。



あとかき

桜の花も咲きはころび、皆
様にはお変わりなくお過ごし
のことと存じます。

ここに、つきみ野六号を届
けること、お出来、一年の役
目を終え、係一同おアとし

るところです。不慣れな私共
に、御指導、御協力頂きまし

て誠にありがとうございました。
厚く御礼申し上げます。

○○○○○○○○○○○○○○○○